

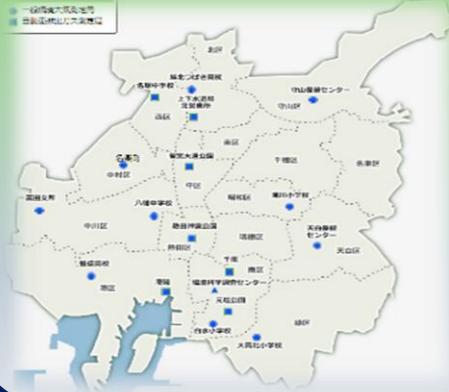
# 名古屋市環境科学調査センター



環境科学調査センターでは、**名古屋市の良好な環境を保全**するため、年間を通じて大気、水環境等の調査、測定分析を行っています。また、**有害物質の漏洩など緊急時には、速やかに原因物質の分析を行い、被害の拡大防止を図るなど、市民の生命、健康、安全および快適な生活環境を守るため、科学的、技術的な面から環境行政を支える役割を果たしています。**  
当センターの仕事を「みはる」、「しらべる」、「つたえる」の3つの視点から紹介します。

## みはる

### 常時監視システム



環境中の大気汚染物質や、大規模な工場等からの排出ガスを常時監視システムで連続監視

市内 17 か所の測定局において、自動測定機を使い、二酸化窒素や光化学オキシダント、PM2.5 など大気汚染物質の濃度を測定しています。また、大規模な 14 工場 36 煙道において、排出ガス中の窒素酸化物の濃度を監視しています。

### 環境監視



大気や水質の汚染、騒音・振動の状況を把握する環境監視

正確で信頼性の高いデータを提供

法令にもとづき、健康リスクの高いとされるベンゼンなどの環境中の濃度を毎月調査しています。川や海から採取した水や底質の中の有害物質などを調査しています。

## しらべる

### 規制指導



排出ガス、粉じん、排水等の調査

工場・事業場などに対する規制指導や公害の苦情対応のため、排出ガス、粉じん、排水、騒音・振動の調査などを行っています

※写真は工事現場で発生した「アスベスト」を調べている様子。

安定的な分析能力による公正なデータの提供  
豊富な経験に基づき、迅速な対応に必要な情報を提供

### 環境実態調査



未規制化学物質などの実態を把握するための調査

環境問題を未然に防ぐため、環境リスクのおそれのある化学物質や、水生生物の生育状況など、環境中の実態を継続的に調査しています。

※写真は発がん性物質でもあるPFOS(有機フッ素化合物)を調べている様子。

将来、問題となるおそれのある化学物質等の環境状況を高い分析技術で調査

### 調査研究



大気、騒音、水質、生物など、環境保全に関する調査研究

解明されていない・先見的な環境課題に対する調査研究を進めています。  
※PM2.5の高濃度時の要因を解析して、発生源を推定します。

高度な専門的知識と経験により、施策に反映する科学的根拠を提供

## つたえる

### オープンラボ 他



### 各種講座の開催

「かんきょう」をテーマにした講座や出前講座を実施しています。

### 調査研究発表会



毎年実施する調査研究成果の発表

毎年、調査研究の成果を発表しています。